

緊急開催

ノーベル賞受賞テーマ [制御性T細胞] と
Ragsun+の驚くべき関係を解説



STAGEUP



坂口 志文

大阪大学栄誉教授 / 京都大学名誉教授
免疫学フロンティア研究センター特任教授

10月6日

緊急開催

ノーベル賞受賞テーマ [制御性T細胞] と
Ragsun+の驚くべき関係を解説



STAGEUP

会社概要

あなたと共に、多くの人を幸せに



会社名	株式会社ステージアップ
-----	-------------

住所	福岡市南区井尻4-13-20
----	----------------

代表者	山本 みえ子
-----	--------

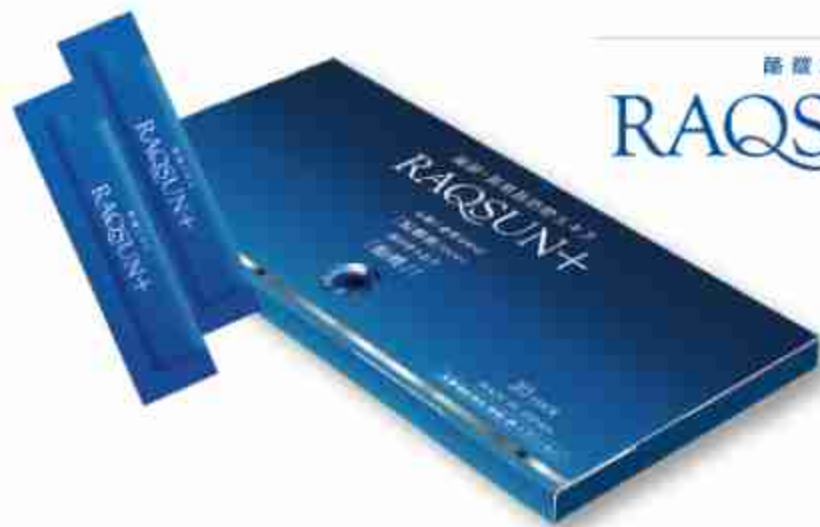
設立	令和4年4月19日
----	-----------

資本金	10,000,000円
-----	-------------



大腸から始まる健康革命

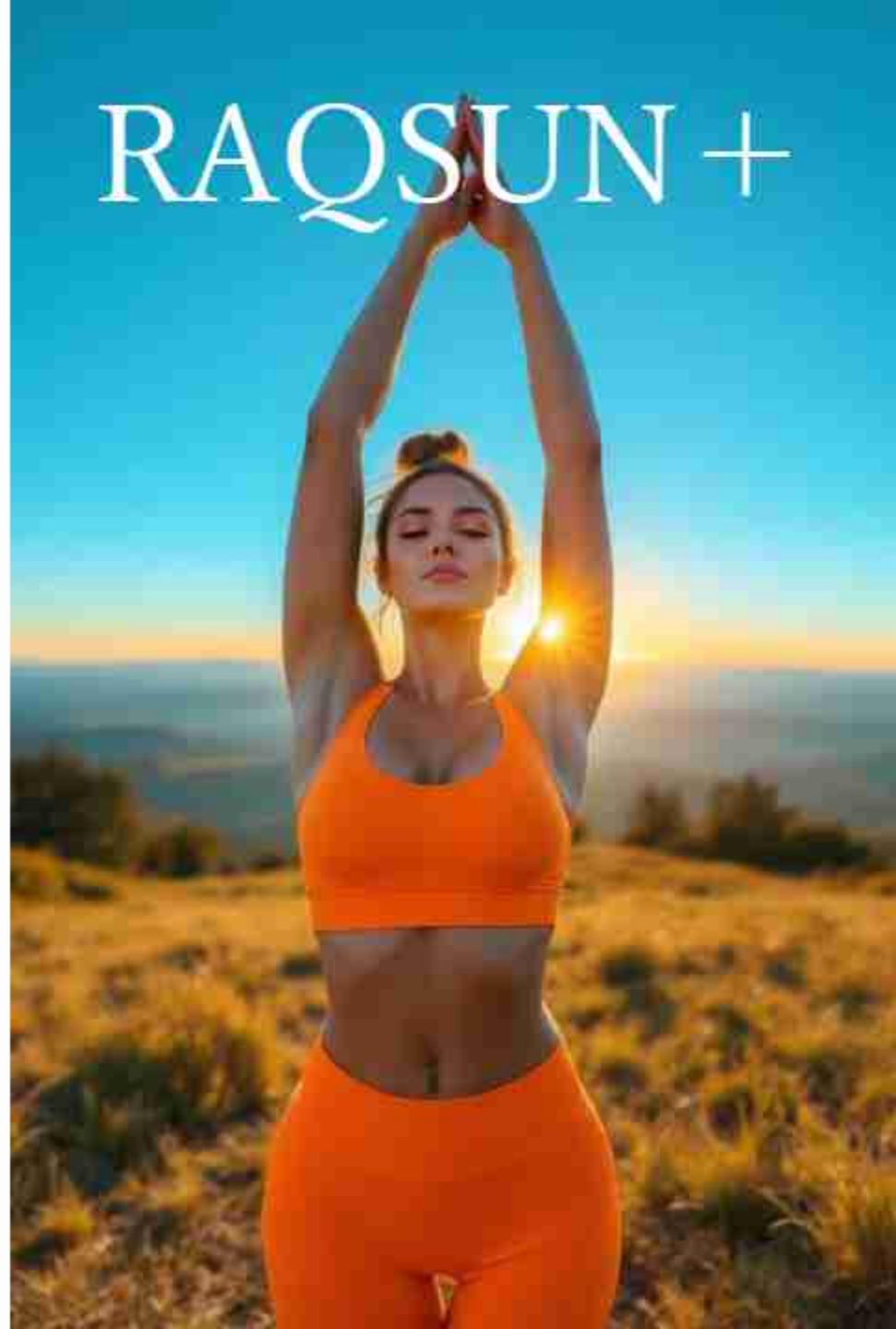
体の根っこを元気にして、全身を健康に



腸 菌 エキス

RAQSUN+

RAQSUN+



会社概要

エステサロンの運営

学校法人の運営

昭和
48年

化粧品・健康食品の
製造

公益財団法人の運営



STAGEUP

緊急開催

ノーベル賞受賞テーマ [制御性T細胞] と
Raqsun+の驚くべき関係を解説



STAGEUP

Q: なんだからずっと疲れていませんか？

朝起きても疲れが抜けない。

しっかり眠ったはずなのに、体が重い。

A: それは、体のバランスが崩れているサイン
かもしれません。



膝が痛い。腰が痛い。
ずっと痛みがとれない。

何か体調がずっとすぐれない。

多くの人が“年齢のせい”と
片づけてしまう。

A: それは体のどこかの
炎症が続いているサインかもしれません。

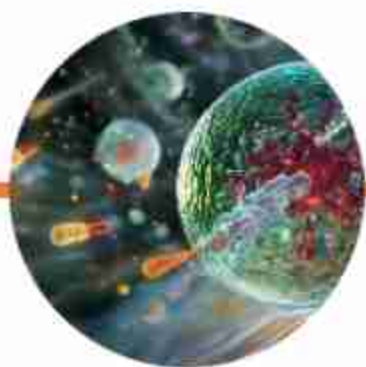




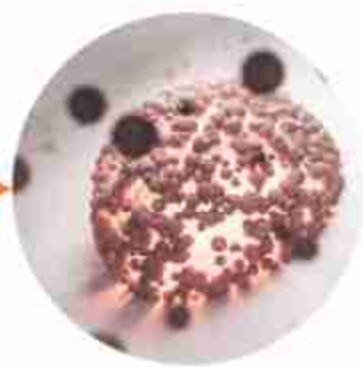
その不調や炎症
実は“免疫細胞の暴走”かもしれません



ウィルス
病原体



ウィルスを攻撃する
免疫細胞



自分の細胞

免疫細胞が必要以上に働きすぎると
自分の体まで傷つけてしまう。

免疫の
暴走

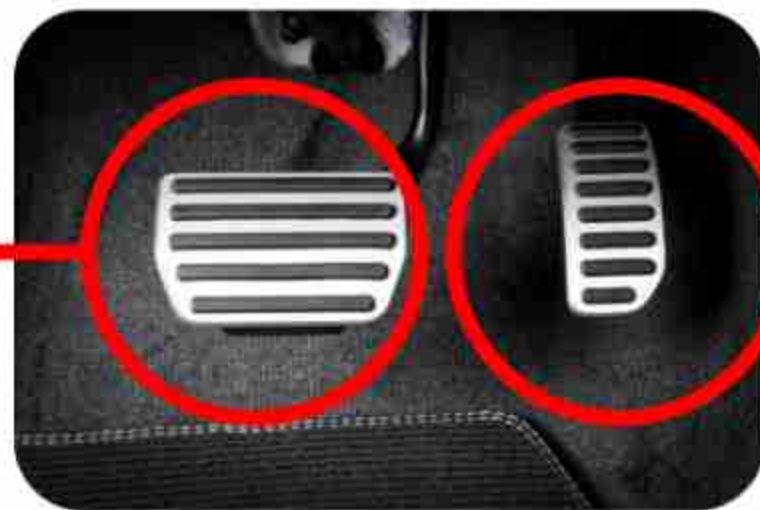


炎症



免疫細胞が暴れすぎています。

「攻める力」と「整える力」 免疫力のバランスが重要



ブレーキ
制御

アクセル
攻撃

アクセルとブレーキが機能して健康が保たれる



ストレス



食生活



睡眠不足

今、ブレーキが効かない人が増えている

体が常に“**アクセル全開**”

体が休むタイミングを**失っているだけ！**

不調を治すには**ブレーキ**をかければよい



その免疫のブレーキを見つけたのが
——坂口志文教授

免疫を落ち着かせる細胞
“**制御性T細胞**”を1980年代に発見

大阪大学名誉教授
免疫学フロンティア研究センター特任教授
京都大学名誉教授



制御性T細胞の発見が、
世界の医療を変えた。

“免疫を整えることで健康を守る”
その考えが世界共通に。

“攻める時代”から“**整える時代**”へ。

大阪・吹田市

大阪大学

大阪大学

THE UNIVERSITY OF OSAKA

大阪大学

THE UNIVERSITY OF OSAKA

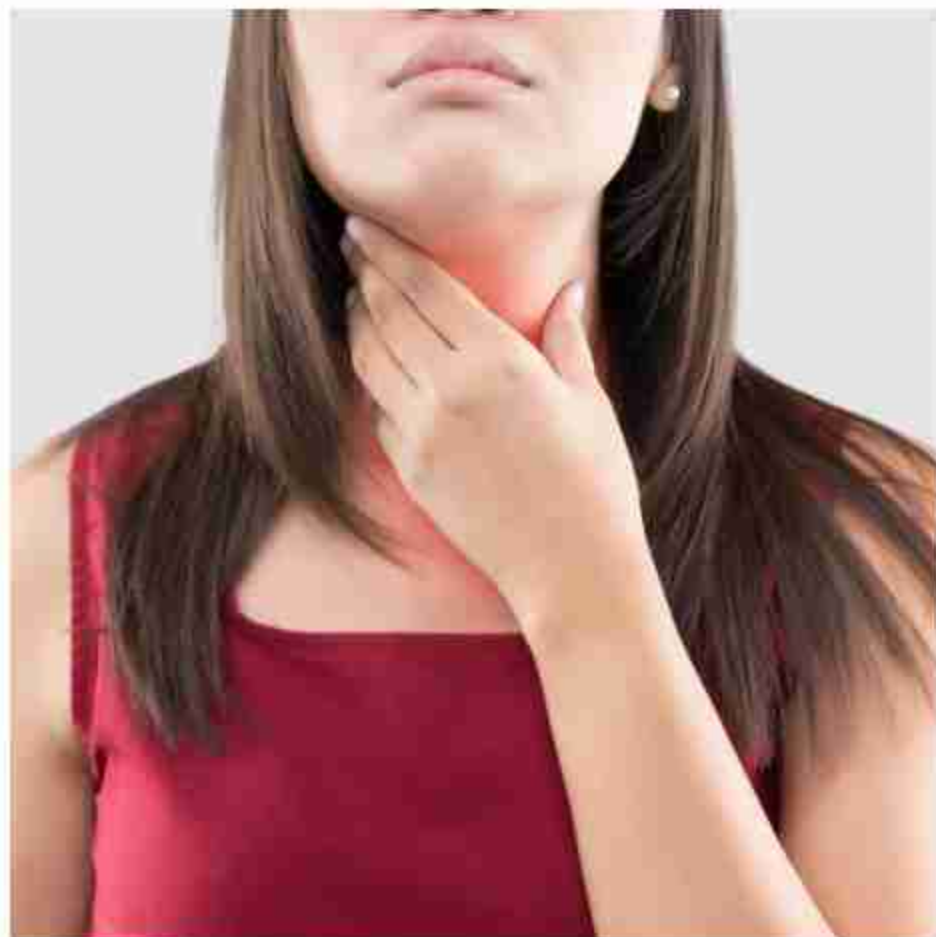
0テレ
NEWS24
LIVE

大阪大学

THE UNIVERSITY OF OSAKA

BREAKING NEWS ノーベル生理学・医学賞

大阪大学 坂口志文特任教授が会見



免疫力には
「攻める力」と「整える力」がある。

風邪の後に症状が落ち着くのは、
“**整える力**”のおかげ。

もし整える力がなくなったら——？

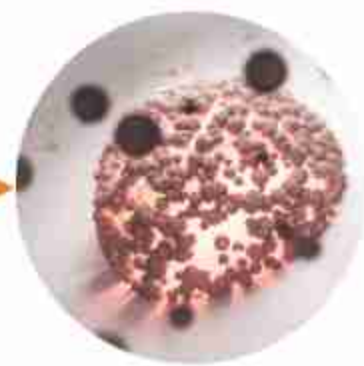
免疫力は“**攻める**”だけでなく、
“**整える**”ことが大切



ウィルス
病原体



ウィルスを攻撃する
免疫細胞



自分の細胞

制御



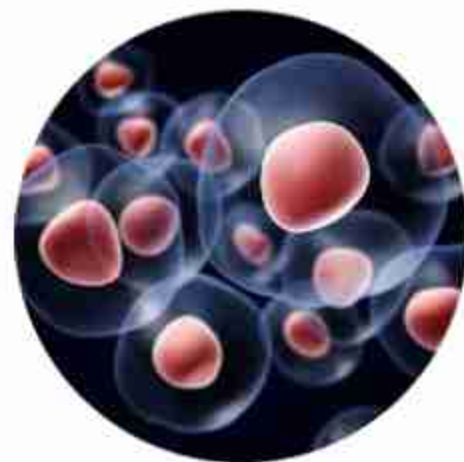
制御性T細胞

ブレーキ役

“暴走する”免疫細胞を
止める細胞



医療の常識を変えた転換点

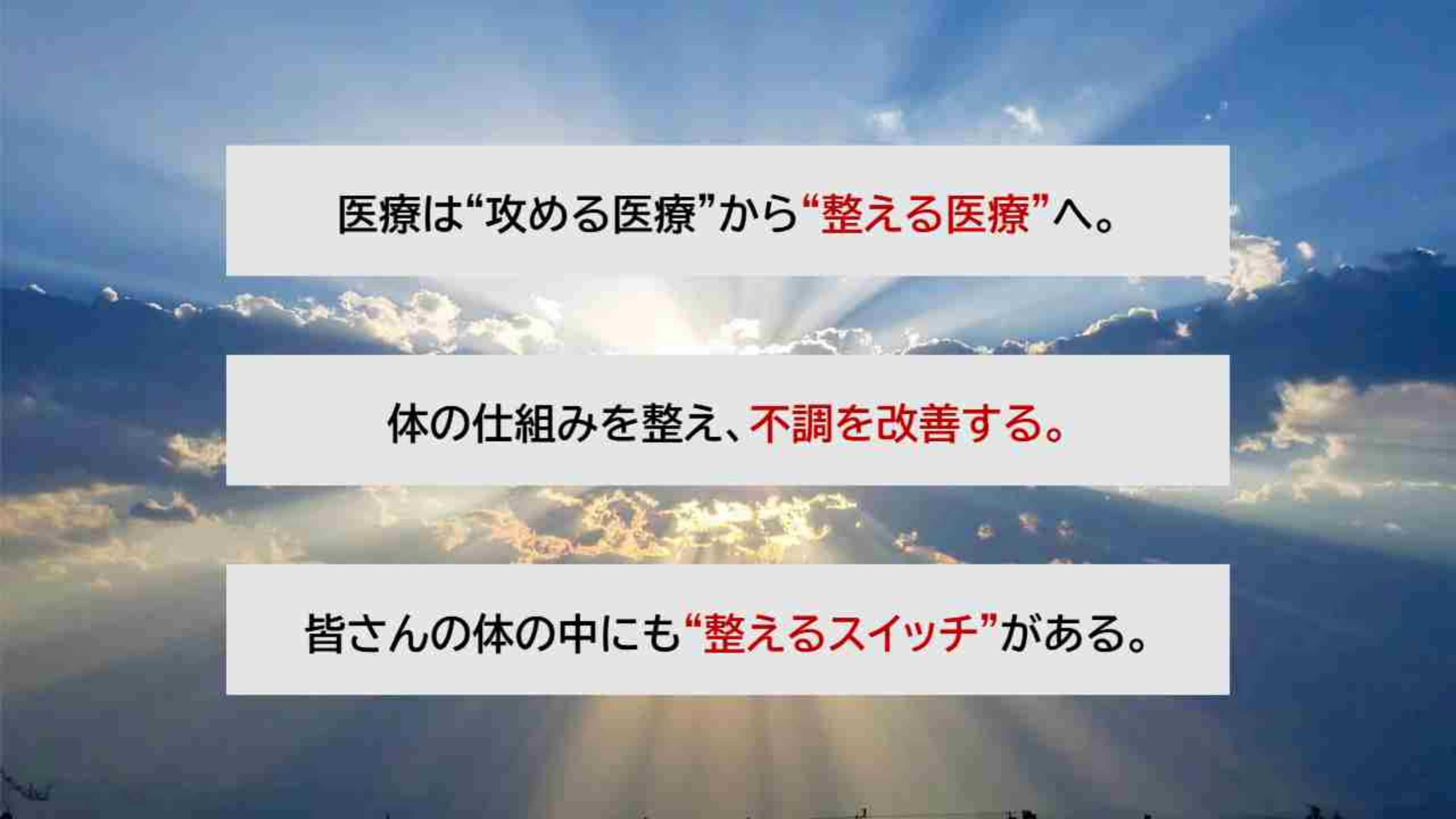


制御性T細胞

“**整えて守る**”がという考え方

制御性T細胞が働くと
炎症が鎮まり、回復が早くなる。

健康を守る、病気を防ぐのは
“戦う力”ではなく“整える力”。



医療は“攻める医療”から“**整える医療**”へ。

体の仕組みを整え、**不調**を改善する。

皆さんの体の中にも“**整えるスイッチ**”がある。

2013年にもう1つの発見！



古澤之裕教授

富山県立大学
工学部医薬品工学科准教授

 理化学研究所

 お問い合わせ

[理研について](#) [研究室紹介](#) [研究成果 \(プレスリリース\)](#) [広報活動](#) [産学連携](#) [採用情報](#)

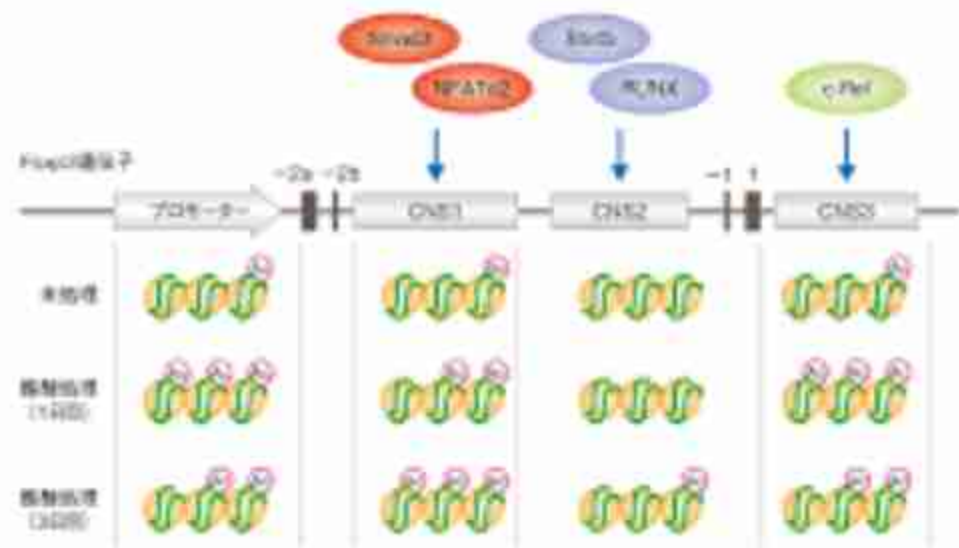
[Home](#) > [研究成果 \(プレスリリース\)](#) > [研究成果 \(プレスリリース\) 2013](#)

腸内で作られる酪酸が、 “制御性T細胞”を動かす。

ポイント

- 食物繊維が多い食事を摂ると酪酸が増加
- 酪酸が制御性T細胞への分化誘導に重要なFoxp3遺伝子の発現を高める
- 酪酸により分化誘導された制御性T細胞が大腸炎を抑制





腸内細菌が作る“酪酸”が
制御性T細胞の**燃料**だった。

腸と免疫
体の中では**深く**つながっている



免疫のブレーキ役
制御性T細胞には“**燃料**”が必要。

その燃料こそが**酪酸**

酪酸が足りないと
炎症を止められなくなる。

体の不調が続く人
燃料切れを起こしている。



酪酸は少量でも、
免疫・腸・自律神経まで整える。

疲れ・痛み・肌荒れは
“ブレーキ”信号の乱れ。

その信号を正常にすれば、体はまた整う。



腸と免疫は、**酪酸**という成分で深くつながっている。

食べること、消化すること、整えること——それはひとつの仕組み。

健康は**“腸”**に支えられている。

どんな理論も、**体で感じてこそ本物。**

酪酸は

研究結果を“**実感**”として感じられる成分。

皆さんはどんな変化を感じたいですか？



酪酸を摂ると、朝が変わる

多くの人が最初に感じるのは“朝の軽さ”。

寝起きのだるさが減り、体がずっと動く。

夜の炎症が静まり、朝のスイッチが切り替わる。



腸が整うと、血流が良くなり**肌が明るくなる。**

“最近肌が明るくなったね”と言われる人が増加。

腸と肌は**鏡のように連動している。**



酪酸はホルモンバランスを整えて、
自律神経を整える。

気持ちの波が穏やかになり、イライラが減る。

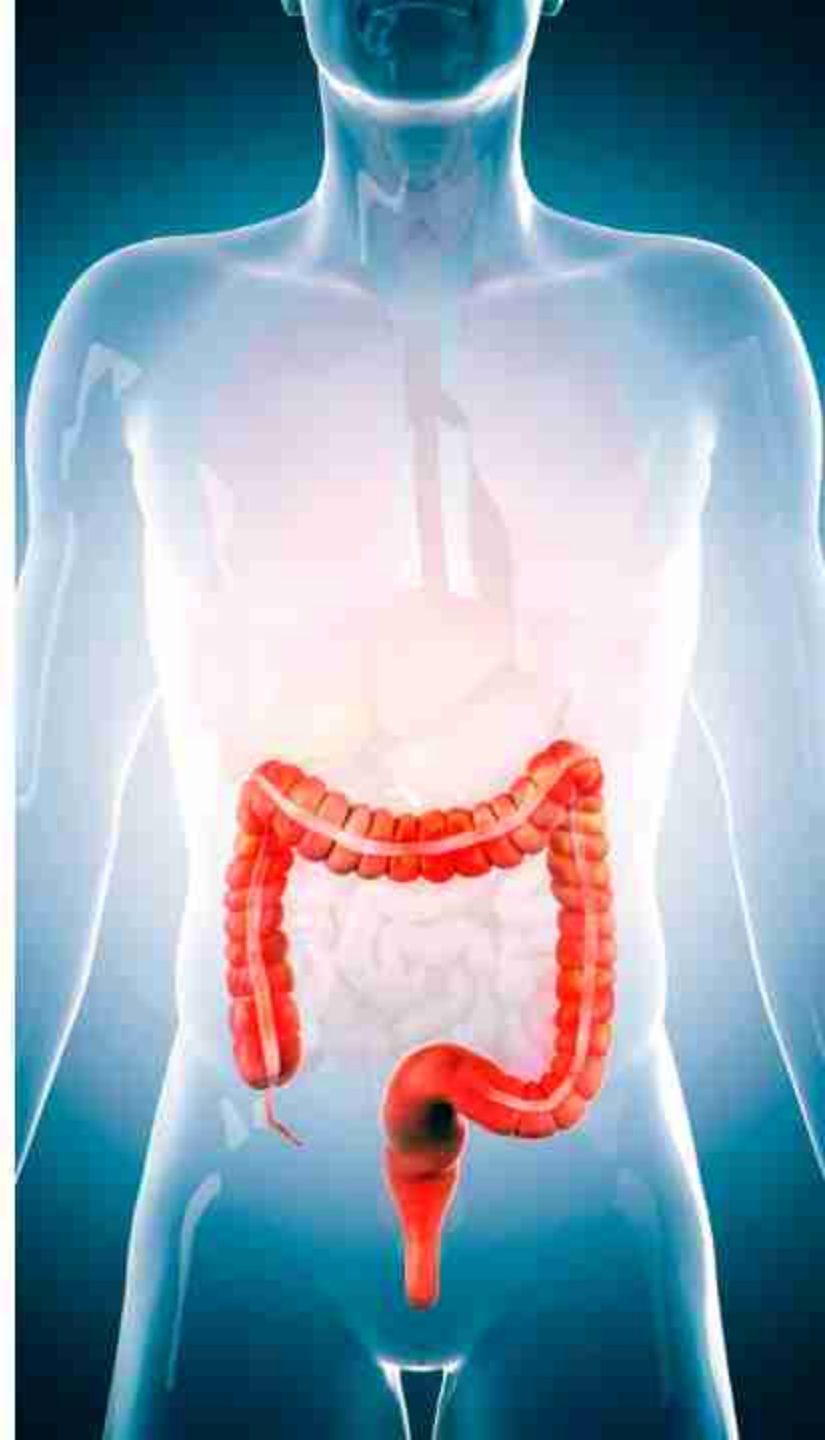
“最近落ち着いてるね”と言われたら
体が整い始めている証。



酪酸は腸で作られる**全身を整えるスイッチ**。

免疫を整え、炎症を抑え、自律神経を支える。

“**体・腸・心**”の調和を取り戻す**鍵**。



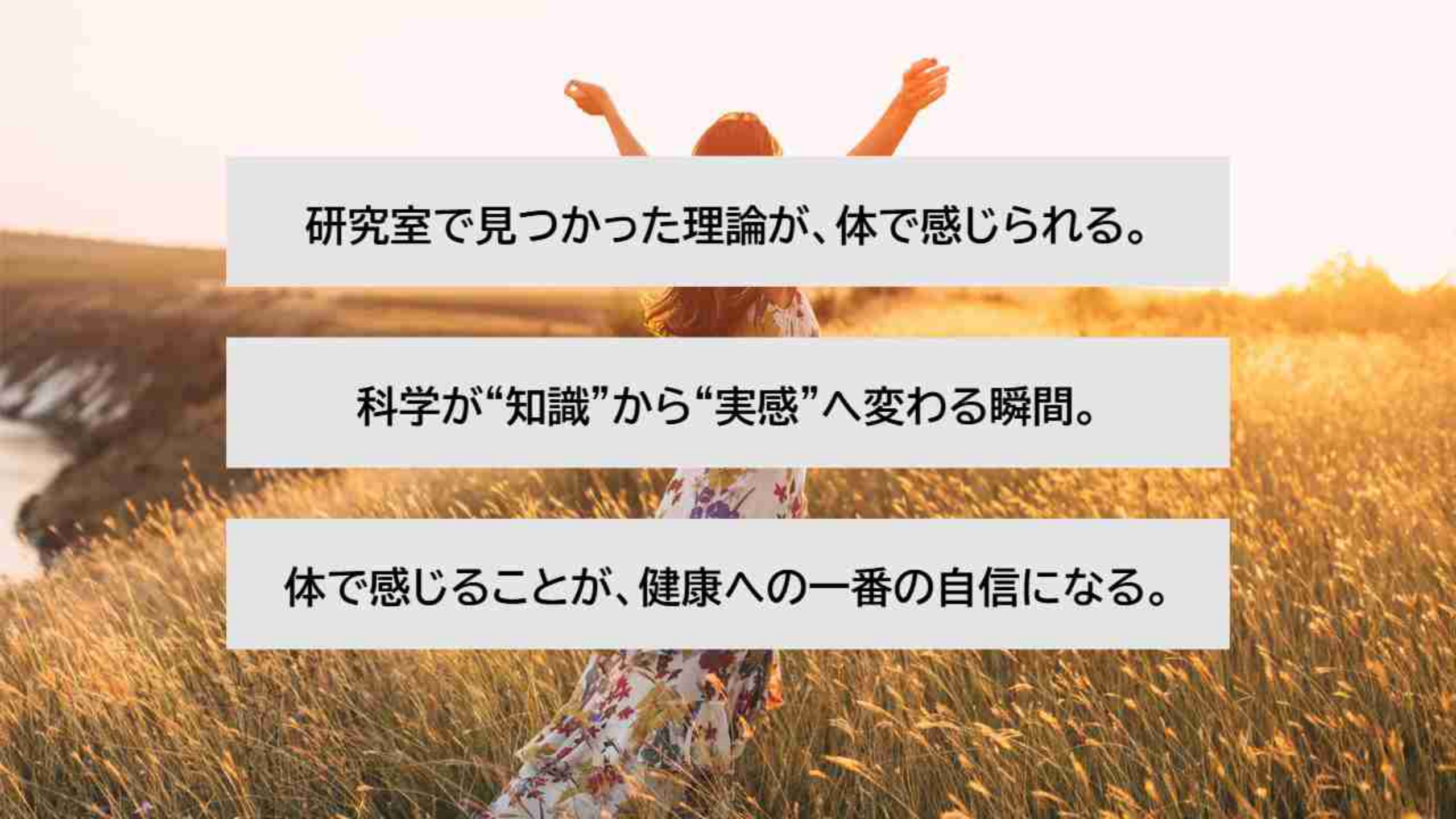
痛みが
なくなった

朝がすっきり
するようになった

気持ちが落ち着く
ようになった



小さな変化の積み重ねが、毎日の心地よさを変える。

A person with long hair, wearing a white dress with a colorful floral pattern, stands in a field of tall, golden-brown grass. Their arms are raised in the air. The background shows a soft, hazy sunset or sunrise over a body of water and distant hills. The overall mood is peaceful and uplifting.

研究室で見つけた理論が、体で感じられる。

科学が“知識”から“実感”へ変わる瞬間。

体で感じる事が、健康への一番の自信になる。



腸内細菌のバランスが崩れ、**酪酸**が作られにくくなっている。
今、私たちの体は**“酪酸不足”**です。



加工食品

添加物が腸内細菌を弱らせる。



抗生物質

悪玉菌だけでなく“酪酸菌”も減らす。



ストレス

自律神経の乱れが腸を緊張させる。

腸の中に“酪酸菌”がいても、
活動できない環境が増えている。

酪酸菌は“作る側”、腸内環境は“働く土台”。

酪酸菌が“いるだけでは働かない”のが
今の腸。





炎症が止まらず、
疲れ・痛み・アレルギー・肌荒れ・不眠が続く。

酪酸が足りない＝ブレーキが動かない。

制御性T細胞の燃料切れが、
体調不良を招いている

皆さんの体は、今“燃料切れ”かもしれない。



腸で作れないなら、“外から届ける”。

だから今、“外から酪酸を補う”必要がある



酪酸を補うことで、
制御性T細胞のブレーキが再び働く。

炎症が落ち着き、心と体が穏やかに整う。

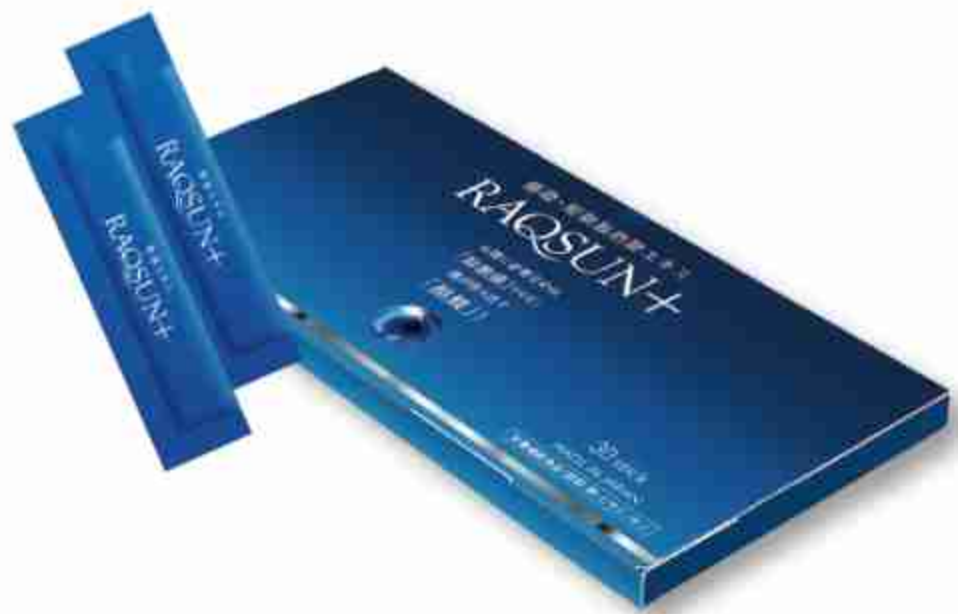
それは、“自分の力を取り戻す”ということ。



多くの一般的な腸サプリは“菌”を摂るだけ。

腸内でうまく働かなければ意味がない。

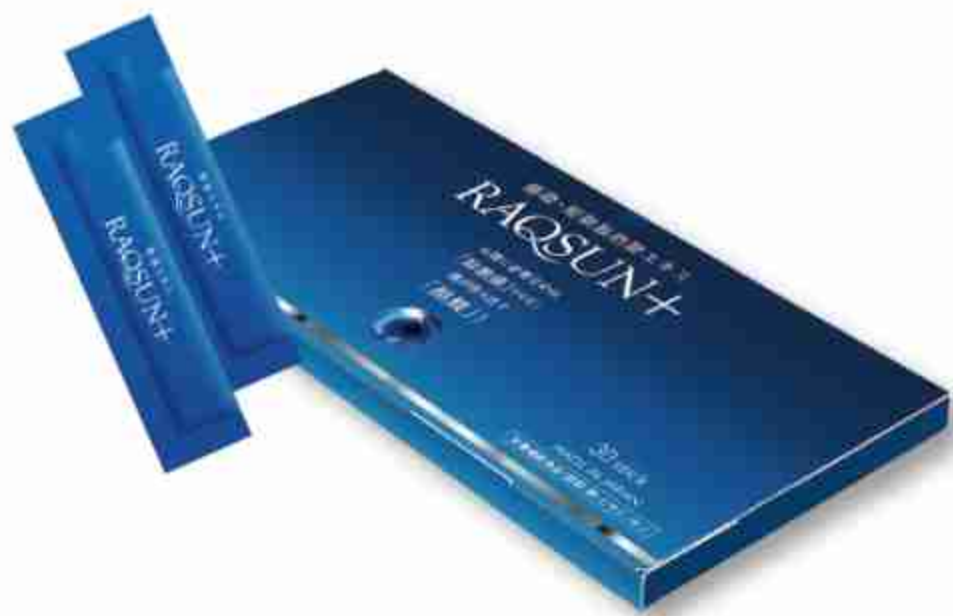
腸が弱っている人には届かない現実。



Raqsun+は、
“菌”ではなく“酪酸そのもの”を届ける。

腸の状態に左右されず、**ダイレクト**に届く。

だから、**誰でも**確実に体感できる。



坂口教授の“免疫力のブレーキ”。
制御性T細胞。

Raqsun+は、ブレーキを
“確実に”動かします。



世界中が
「攻める免疫」を研究していた時代。

“守るためには、抑える力が必要”と
信じていた。

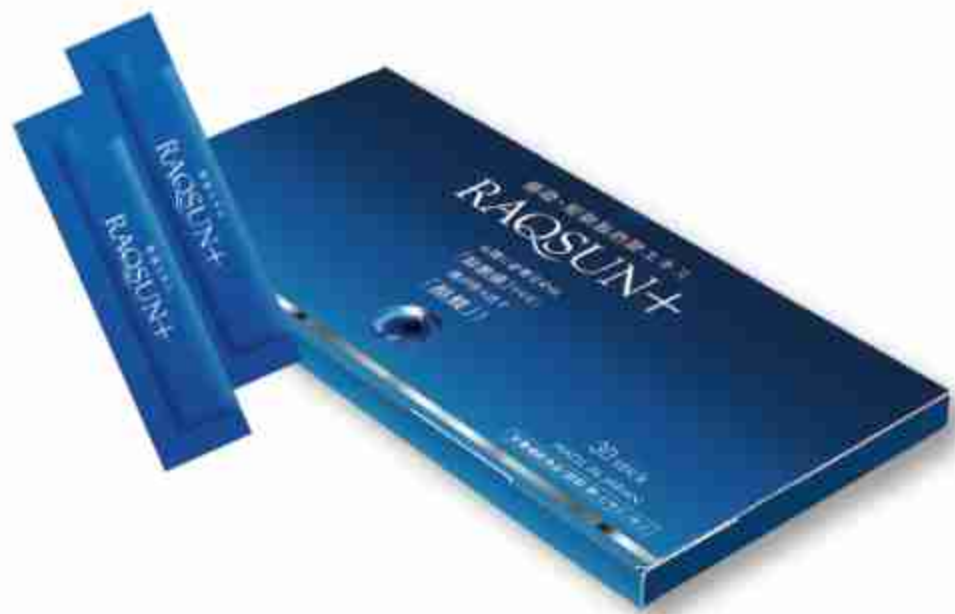
逆風の中でも真実を信じ、
制御性T細胞を発見した。



“腸の中に免疫を動かす力がある”と信じていた。

数千回の実験の末、
“燃料は酪酸だった”と証明した。

世界中の研究者が注目していなかった
“酪酸”に光を当てた。



研究を日々の健康に活かすための製品が
Raqsun+。

“腸を整える”ではなく、
“体全体のめぐり”を支える新しい方法。

研究者の情熱を、皆さんの暮らしに届ける
製品です。



坂口教授

ブレーキを発見



古澤教授

ブレーキを動かす燃料
酪酸を発見



Ragsun+

その科学を体の中で
再現した製品



「最近、体が軽くなった」
「前より眠れるようになった」
「肌の調子がいい」

——その一言が、誰かの関心を呼びます。

Raqsun+は、
整う体験を分かち合う製品です。

体の変化を言葉にすることが、
次の人の健康のきっかけになります。



STAGEUP

健康は、特別な努力ではなく
日々の積み重ねです。

研究によって解明された酪酸の力を、
あなたの体で確かめてみてください。

今日から、自分の体を
少しずつ整えていきましょう。



ノーベル賞 授賞式

12月10日

【まとめ】

Raqsun+の成分である酪酸は、
今回ノーベル賞を受賞した坂口教授が発見した制御性T細胞を動かすエネルギーである。

このエネルギーである酪酸が不足していると制御性T細胞が働かない。

制御性T細胞が働かないと炎症がずっと続くことになる。

だから、体と健康にとって酪酸は必要である。



ご清聴ありがとうございました。

ご自由にご退出ください。